

クラウド実践テーマ：顧客満足度の向上、従業員満足度の向上、業務効率の改善

業種：卸売業・小売業（輸送包装用容器の設計・販売）

企業名：株式会社東北ウエノ（岩手県一関市）

【従業員数：10名】

クラウド実践により、定時退社、社内情報の発信、業務の目標・目的の明確化を実現

1 経営課題

・社員相互での情報を共有化し、これまでに蓄えた業務知識を活用し、顧客申告へのタイムリーな対応を実現する。

2 クラウド実践による課題解決

・社員相互の活動状況の共有化するためのスケジュール管理の見える化、顧客第一主義の強化のため申告受付の迅速化と問題の共有化・業務日報（日記）の見える化を徹底した。

・10年前にグループウェアを導入し、まずはスケジュール管理でお互いの行動を把握し、2014年からは業務日報を営業部だけでなく全社員で共有した。

・申告についても第一報から回覧し、是正処置、対策まで電子回覧で実践し、今年度からは改善ミーティングの実施状況もグループウェア上に表示させ改善活動の成果向上を実践中。

・売上目標についてもリアルタイムに掲示し経営状況を全員が共有し、昨年度、弊社技術力のPR・競争力の強化と営業ツール強化を目的として、今まで積み上げた実績を特設サイトにアップした

3 導入したクラウドサービス（導入期間：10年）

・株式会社ネオジャパン デスクネッツネオ

4 課題解決に向けた組織運営

・経営トップによる方針と推進担当との運営

5 実践事例の成果

・スケジュール管理は、設備予約から来訪者管理までほぼ満足な活動が出来る。

・日報の管理や申告管理もタイムリーに行えるようには成ったが、相互のコメントが十分に反映できていないが、仕事の精度は確実にアップした。

・スプレッドシートを使って、売上目標・粗利目標メーターの掲示することにより、全社員がより目標を明確化でき、何をすべきか自分の仕事、役割を意識するようになつた。

・クラウドの有効性を理解でき三次元 CAD もフュージョン 360 を営業も利用するようになり、顧客とのコミュニケーションが向上している。